

健康保険組合からのお知らせ

上手に使おう、ジェネリック医薬品

薬代を支払うときに「薬代って高いなあ」と感じたことはありませんか？そんなときにジェネリック医薬品が力になります。ジェネリック医薬品の価格は新薬の2割～8割程度。お財布の強い味方になってくれるジェネリック医薬品を上手に使いましょう。



最近、よく耳にするけどジェネリック医薬品ってなんですか？

ジェネリック医薬品（後発医薬品）は、新薬（先発医薬品）の特許が切れたあとに製造販売される、新薬と同じ有効成分でつくられる医薬品のことです。新薬より**低価格なので薬代の負担が軽くなります**。



価格が安いと効き目があるのか少し心配です。使うのをためらってしまいますが…

ジェネリック医薬品は、開発費がかからず、低コスト・短期間でつくることのできるから価格が安いのです。**新薬と同等の効き目があり**、厚生労働省が安全性や品質について厳格な審査したうえで承認されたものだけが供給されます。**安全で信頼できるお薬です**。



それなら安心ですね。ジェネリック医薬品を希望するには、どうすればいいんですか？

まずは、**かかりつけの医師や薬剤師にジェネリックを希望する**ことを伝えてください。高血圧や糖尿病など、さまざまな病気の薬が揃っていて、カプセルや錠剤など形態も多彩です。新しい技術で、味や飲みやすさが改良されたものもあるんですよ！



厚生労働省では、ジェネリック医薬品の使用割合を80%とすることを目標としており、当健保の使用割合は78.8%です。少子高齢化が進む日本では、医療費の増加が大きな問題となっています。一人ひとりがジェネリック医薬品を使うことで、国全体の医療費が効率化され、皆さまの健康保険料の負担軽減につながります。ご協力をお願いします。